

■各種団体との連携事業

名称	内容
大阪市阿倍野区役所・住之江区役所・住吉区役所・東住吉区役所・平野区役所・西成区役所とのコミュニティ防災教育に関する連携事業	地域の拠点として、地域の課題について大学と自治体が一体となって取り組み、相互発展することを目的として、6区防災連絡会（対象6区防災担当職員との情報交換会3回）、東住吉区コミュニティ防災教室（11回／12人）、コミュニティ防災フォーラム（1回／76名）を実施した。
大阪市との連携強化に向けたスタートアップ支援事業	2017（平成29）年2月に大阪市と締結した基本協定に基づき2017（平成29）年度から開始した、連携事業化に向けた初動の取り組みを財政的に支援する事業。大阪市の区・局から寄せられた行政ニーズと、学内の教育・研究シーズとのマッチングに向けたコーディネートを行った。2018（平成30）年度は6件のマッチングが成立した。
西成情報アーカイブネット企画運営事業	西成区との連携協定をもとに、貴重な大学保有のアーカイブを基礎に、西成区内に作業、展示スペースを運営。「集める」、「伝える」、「学びあう」をベースに、史料を収集・発信している。小学校への出張授業（1校）および小学校教員向けの地域学習研修（参加者11名）、一般市民を対象としたスタディツアー（参加者40名）を実施した。
「東成区の地域資源」魅力発信事業	地域資源を魅力的に発信するためのコンテンツ収集、アーカイブ化、発信方法などについての調査業務。まち歩きを通じて地域資源の収集を行い、現地を歩きながらスマート端末で見ることができる地図アプリの開発を行っている。2018（平成30）年度はCR副専攻の授業を活用して学生がコンテンツ収集などに参画した。
第3次新宮市地域福祉計画の策定	和歌山県新宮市における地域福祉を推進する総合計画を策定するにあたってのコンサルタント業務および地域福祉計画書作成業務。各種行政等のサービス利用実態、現場組織間のネットワーク、社会福祉法人の社会貢献活動および新宮市の各分野の計画の現状を調査・分析するとともに、策定委員会にも参画し、計画書を作成した。
（地独）大阪市博物館機構・（一財）大阪市文化財協会との連携事業	2011（平成23）年3月に大阪市博物館協会（平成31年4月より（地独）大阪市博物館機構及び（一財）大阪市文化財協会）と締結した包括連携協定のもとに進める事業を「博学連携」と位置付け、大学と複数の博物館や文化財協会と教育・研究・地域貢献などの分野で恒常的かつ広範囲に連携活動を実施（博学連携講座、シンポジウム、キャンパスメンバーズ制度）
大阪市職員提案制度 若手職員応援部	2015（平成27）年度より、大阪市の職員提案制度を通じた若手職員の研修事業へ参画。教員がアドバイザーとして3か月間にわたりグループへの指導を実施している。2018（平成30）年度は2グループの提案があり、各2名ずつの教員が指導にあたった結果、両グループとも優良賞を受賞して市長表彰の対象となった。
津波による浸水区域外における災害時避難所等の確保計画策定に向けた調査研究	湾岸5区（港区・此花区・大正区・西淀川区・住之江区）において、津波による浸水被害が生じた場合、浸水区域外での災害時避難所の確保並びに浸水区域外への二次避難の計画等を作成するための ・浸水区域内の浸水の状況や期間 ・浸水区域外へ避難が必要となる人数の分布状況や避難経路 など、計画策定に必要な専門性の高いシミュレーションや分析を実施した。
堺市との地域防災に関する連携事業	堺市との連携協定をもとに、地域防災力の向上や人材育成を目的として、防災訓練での指導や協力、防災講習会を実施した。

■公開講座

名称	内容
文化交流センター講座	大阪駅前第2ビルに設置している文化交流センターで年間を通じて公開講座を実施（夏期講座・防災講座・専門家講座など 69講座／4,154人）
公開講座「大阪落語への招待」	「大阪落語」の第一線で活躍する落語家を講師に迎えて実施する学生向け授業を、一般にも開放（授業14コマ／受講者数130人（延受講者数1,375人））
三大学連携事業（大阪市立大学・大阪府立大学・関西大学）	大阪都市圏に立地する三大学が相互交流を推進するため締結した包括連携協定に基づき実施する公開講座（「スポーツを通して見える社会～時代を生き抜く力とは～」 1講座／164人）
市民医学講座	医学部主催「現代人と病気」というテーマのもと、病気と医療について解説する公開講座（「わかりやすい、遺伝子と病気の話」「働く人のメンタルヘルス」「糖尿病と動脈硬化 ～しのびよる現代病“明日はわが身”～」など 10講座／1,086人）
ハルカス大学「MedCity21医学講座」	先端予防医療部附属クリニックMedCity21の医師による、病気の治療と予防に関する知識を提供する公開講座（「胃がんは予防できます～ピロリ菌の検査と最新の除菌治療について～」など 5講座／227人）
近鉄文化サロン共催講座	（株）朝日カルチャーセンターとの文化事業実施に関わる協定に基づき、実施する共催講座（「くものくから語る大阪の歴史Ⅲ」「じっくりと味わう源氏物語を詠む」など 40講座／727人）
市大・朝日連携講座	（株）朝日カルチャーセンターとの文化事業実施に関わる協定に基づき、実施する共催講座（「糖尿病治療食の新しい流れ」「回想法への招待」など 11講座／314人）
サイエンスカフェ／都市防災研究シンポジウム	防災教育・研究のシーズやプロジェクトの情報共有、連携促進を目的とした防災研究会談会およびシンポジウム（4回／のべ110名）
防災士養成講座	連携している大阪市6区（阿倍野・住之江・住吉・東住吉・平野・西成）の地域住民を主な対象として、防災士養成講座を集中講義で実施（2日間・受講生87名 うち防災士資格取得者79名）

■小・中・高との連携

名称	内容
市大授業	大学における授業の雰囲気や学内の様子を体験する模擬授業（「ピザツツ帝国の学びかた—歴史研究入門」「流体の運動と微分方程式」など 9講座／809人）
先端科学研修	2003（平成15）年に締結した大阪市教育委員会との連携協定に基づき、高校生向け公開講座（「キラレな分子ってどんなもの？」など 3講座／222人）
小中学生サマーラボ	本学と大阪府大との共同主催事業。小中学生向けの夏季講座（「バイキンズワールド」「あつまれ！メディカルキッズ～病院のお仕事を体験してみよう～」など 7講座／102人）
高校化学グラウンドコンテスト	本学、名古屋市立大学、横浜市立大学、読売新聞大阪本社主催。高校生および工業高等専門学校生（3年生以下）が化学実験の研究結果や発表の力を競うコンテスト（124チーム／1009人）

（ ）は平成30年4月～31年3月末活動例・実績数